

平成 26 年 10 月 14 日

文部科学省高等教育局医学教育課
看護教育専門官 斎藤しのぶ様

一般社団法人全国保健師教育機関連絡会議会

会長



保助看法で定めるところの保健師教育における
実態調査について（お願い）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、保健師教育にご配慮いただき、厚くお礼申しあげます。

さて、平成 25 年度に行われました標記調査結果について、会員校が関心を持っていること、ご講演の中で触れていただきたいことなどを下記に取りまとめました。是非ご検討の上、公表してくださいますようお願い申し上げます。

記

○ 全調査項目の集計結果について

- ① 全体像を把握するため、回答校の属性（国公私立）別に全調査項目の単純集計、平均値、SD、最大値、最小値等を見たいと思います。
- ② 実習指導体制について、教員数と学生数や実習期間（単位）を関連させた分析、例えば、専任教員一人当たりの学生数などを知りたいと思います。

○ 選択制について

選択制の実態を知り、自校の教育活動に還元するため、以下について知りたいと思います。

- ① 回答校の選択・必修別に、国家試験受験資格取得の最低必要単位、実習単位・実習場所・実習期間・指導体制等。
- ② 選択制を導入した学校の属性（国公私立）別に、選択の時期・周知の時期、選択者決定方法、選択希望者数と選択者数など。